

# アドバンスラボ 歯科技工所ベースアップ支援料機能について

アドバンスラボでの歯科技工所ベースアップ支援料の入力支援機能、支援料請求書、集計機能につきましてのご説明となります。機能を利用する場合は以下の設定を行ってください。

今までの納品技工物の請求書はアドバンスラボでは納品額を月締めで集計して消費税率を掛ける外税方式での請求書発行となっております。今回の歯科技工所ベースアップ支援料の機能追加で歯科医院様への歯科技工所ベースアップ支援料請求は保険点数の金額を正確に請求するため内税方式で別途請求書を発行する設計といたしました。

操作の流れは大まかに既に入力済の基本料金のデータで追加された入力支援のための項目の「BU支援料数量入力方法」を登録して、医院管理にてベースアップ支援料の請求が必要な歯科医院で追加項目の「BU支援料」にチェックを入れるだけで初期設定作業は完了です。

あとは受注入力で該当の歯科医院を選択して納品物を入力していく際に基本料金で「BU支援料数量入力方法」を登録した技工製品を入力した際に画面に「ベースアップ支援料を入力してください」というメッセージボタンが表示されますので、受注入力での納品物の入力の一番最後にそのメッセージをクリックするとベースアップ支援料の項目と数量が自動入力されます。

請求時には通常の納品物の請求書データ作成時にベースアップ支援料の請求書も自動作成されますので、2種の請求書を印刷するだけの作業の流れとなります。ベースアップ支援料の請求書は一括印刷されませんので、個別に内容を確認して印刷してください。

**尚、ベースアップ支援料の入力支援機能、支援料請求書の発行機能をご利用の際は運用開始前に歯科医院様と請求方法（納品技工物の外税方式での請求書とは別に内税方式での支援料請求書発行）の確認と了解、支援料の数量の算定方法など十分に協議の上、設定いただきますようお願い申し上げます。**

**また以下の入力支援機能/請求機能を使用せず（BU支援料にチェックを入れない）に、料金表に数字3桁のNoで「ベースアップ支援料」を登録して通常の技工製品と同様に入力、1つの請求書（外税方式）のみで歯科医院様へ支援料のご請求も可能ですが、保険点数の金額を正しく請求出来ない可能性がございます。**

操作方法に関しましては弊社にてサポート可能ですが、どの技工物がどのような数量で請求が必要かなどは弊社では分かりかねますので予めご了承くださいませ幸いです。

## 目次

- 1, 歯科技工所ベースアップ支援料 初期設定方法
- 2, 歯科技工所ベースアップ支援料 受注入力での使用方法
- 3, 歯科技工所ベースアップ支援料 請求書の作成方法
- 4, 歯科技工所ベースアップ支援料 集計方法/未入力検索

## 1, 歯科技工所ベースアップ支援料 初期設定方法

アドバンスラボを起動して、メニュー画面→技工料金→基本料金設定タブをクリックして画面右の「ベースアップ支援料設定へ」ボタンを押します。登録している基本料金のリストが表示されますのでBU支援料の「数量入力方法」の項目を設定します。この項目を入力するとベースアップ支援料の数量自動入力の対象となります。選択項目は以下の内容の中から選択します。**基本料金や医院別料金の料金表に「ベースアップ支援料」自体の登録は不要です。**

- ・数量を入力
- ・1を入力 ～ 5を入力
- ・手入力

「数量を入力」を選択した技工製品を受注入力で入力した場合にベースアップ支援料の入力の際にその技工製品の入力した数量がベースアップ支援料の数量として自動入力されます。「1～5を入力」の場合は技工製品の数量にかかわらず基本料金で登録した1～5の数量がベースアップ支援料の数量として自動入力されます。「手入力」を選択した技工製品を入力した場合はベースアップ支援料の数量は入力されず空欄となりますので入力内容を確認して手入力で数量を入力してください。

上記の1つの受注入力のデータ内で複数のベースアップ支援料算定予定の技工製品を入力した場合は、その合計値が自動入力されます。また複数の技工製品の中で1つでも「手入力」の技工製品がある場合はベースアップ支援料の数量枠は空欄となります。

基本料金で「数量入力方法」の入力を間違えて入力してしまい、消去したい場合は再度クリックして、選択項目のリストの最上段の空欄を選択すると消去できます。

「数量入力方法」の設定が終わりましたら、画面右上の「BU支援料単価」を入力してください。2026年5月時点では保険点数15点の税込単価は150円となっております。単価は登録した後に受注入力でベースアップ支援料を入力すると登録した単価が転記されます。単価が変更となる場合は変更後の単価での入力が必要な時点で基本料金の単価を変更してください。尚、受注入力で転記された単価は入力後に変更可能です。変更が必要な場合は手動で変更してください。

技工製品No	技工製品名	BU支援料 数量入力方法	技工製品単価	技工製品区分
005	ジルコニアクラウン		25,000	自費技工
006	ジルコニアコーピング		10,000	自費技工
020	e.maxクラウン		11,000	自費技工
021	e.maxインレー		9,000	自費技工
101	メタルボンドベニア		12,000	自費技工
102	メタルボンドフルベーク		13,000	自費技工
103	カラーレス		4,000	自費技工
111	ハイブリッドインレー		6,000	自費技工
112	ハイブリッドジャケット		10,000	自費技工
131	一般Pck		5,000	自費技工
201	硬質レジン前装冠	手入力	7,000	保険技工
301	保険Pck	数量を入力	2,500	保険技工
302	3/4・4/5冠	数量を入力	2,500	保険技工
303	アンレー	数量を入力	2,300	保険技工
304	インレー複雑	数量を入力	1,800	保険技工
305	インレー単純	数量を入力	1,300	保険技工
331	前歯コア	数量を入力	1,500	保険技工
332	臼歯コア	数量を入力	1,300	保険技工
401	ワイヤークラスプ	手入力	1,200	保険技工
402	構造クラスプ	手入力	1,500	保険技工

数量入力方法を設定します。入力方法が決まっていない場合はすべて「手入力」としておいてください。(途中変更可)

基本料金の設定が終わりましたら、医院管理の医院詳細画面でベースアップ支援料の算定が必要な歯科医院を開いて「BU支援料」にチェックを入れてください。

チェックを入れた後に受注入力で新規入力ボタンを押して歯科医院を入力すると「BU支援料」のチェックが受注入力側のデータ側に転記されますので、算定の入力が必要になった時点で医院詳細でチェックを入れてください。尚、医院詳細でチェックを入れて受注入力でもチェックが入っても受注入力側で個別にチェックを外すことも可能です。

ベースアップ支援料入力支援機能は  
消費税を請求時に請求する場合のみ動作します。

ベースアップ支援料を  
算定する歯科医院にチェックを入れます。

以上で歯科技工所ベースアップ支援料算定、請求書発行のための初期設定は終了です。算定対象の歯科医院や技工製品、受注入力画面での入力内容など分かりやすく分けしたほうが良いと思われる画面や項目は項目の背景の色が薄オレンジ色で点灯するようになっております。(全てではなく、点灯しない画面もあります)

### 【注意事項】

ベースアップ支援料入力支援機能は消費税を請求時に算定して請求する設定の場合に動作します。納品時に請求の場合は正常に動作しない可能性がありますので、入力支援機能を利用する場合は必ず請求時に設定を変更してからご利用ください。

## 2. 歯科技工所ベースアップ支援料 受注入力での使用方法

アドバンスラボの受注入力画面で新規入力ボタンを押して歯科医院を入力後、その他の情報を入力した後に技工製品を入力します。基本料金で「数量入力方法」を選択した項目の場合は技工製品の名称の右に「B」という文字が表示されます。技工製品が全て入力し終わった状態で、基本料金で「数量入力方法」を登録した支援料の対象の技工製品があり、尚且つ医院管理で「BU支援料算定」にチェックを入れた歯科医院の場合、技工製品の入力枠の下に赤字で「ベースアップ支援料を入力してください」というアラート文字が表示されます。その文字をクリックするとベースアップ支援料が自動入力されます。数量も自動入力されますが、技工製品の中に「手入力」がある場合は数量を手動で入力してください。入力するとアラートは消えます。

自動入力された「ベースアップ支援料」は既存のデータに影響しないように技工製品Noは「BU1」、区分「保」、単価は基本料金で登録した単価、金額は「別請求」と表示されて、納品書と納品技工物の請求書には金額が算定されないようになっています。技工製品Noの「BU1」は算定機能の関連付けに使用しておりますので変更しないようご注意ください。

受注入力で支援料の対象の技工製品を入力して「ベースアップ支援料を入力してください」というアラート文字が表示されても、画面上部の医院詳細から転記された「BU算定」のチェックを外すことで非表示にして入力しないようにすることも可能です。

受注入力 医院詳細で設定したチェックが転記されます。

1 / 1 全1件

納品No 000001 技工指示書No カルテNo  完成済  Tカード印刷

医院名 002 △△歯科医院 担当医名

患者名 山田太郎 性別 ●男 ○女 年齢 58 才  BU支援料

作成 2026/05/19 受注日 2026/5/19 納品日 2026/6/10 セット日時

修正 2026/05/19 請求日 2026/6/30

この納品書を印刷へ 月末締め 色

ボタン入力 営業 技工士

技工製品名	順序入替	支援料	区分	単価	数量	技工製品額	備考
1 301 保険Fck		B 保		2,500	2	5,000	×
2 304 インレー複雑		B 保		1,800	1	1,800	×

切捨て 技工 6,800 + 材料 + 消費税 % = 金額合計 ¥6,800

ベースアップ支援料を入力してください

納品ラベルメモ (納品ラベル印刷時で下段に表示)

ソフト内メモ

技工製品番台入力 計算機 パターン入力 同意者名

技工製品番台	数量	金額
005 ジルコニアクラウン	25,000	
006 ジルコニアコーピング	10,000	
020 e.maxクラウン	11,000	
021 e.maxインレー	9,000	
101 メタルボンド-ベニア	12,000	
102 メタルボンド-フルベーク	13,000	
103 カラーレス	4,000	
111 ハイブリッドインレー	6,000	
112 ハイブリッドジャケット	10,000	
1 131 一般Fck	5,000	
2 201 硬質レジン前装冠	7,000	
3 301 保険Fck	2,500	
302 3/4・4/5冠	2,500	
4 303 アンレー	2,300	
5 304 インレー複雑	1,800	
6 305 インレー単純	1,300	
7 331 前歯コア	1,500	
8 332 白歯コア	1,300	
9 401 ワイヤークラスプ	1,200	
402 铸造クラスプ	1,500	
501 リテーナー	6,000	
701 プレシャス金属A	3,900	
702 セミプレ金属B	3,300	
703 12%Pd	1,800	

基本料金で数量入力方法を登録して支援料算定対象の場合、「B」と表示されます。

「ベースアップ支援料を入力してください」の文字をクリックするとベースアップ支援料と数量が計算されて自動入力されます。  
※必ず最後にボタンを押して入力してください。

ボタン入力 営業 技工士

技工製品名	順序入替	支援料	区分	単価	数量	技工製品額	備考
1 301 保険Fck		B 保		2,500	2	5,000	×
2 304 インレー複雑		B 保		1,800	1	1,800	×
3 BU1 ベースアップ支援料		保		150	3	別請求	×

ベースアップ支援料と数量が自動入力されます。

021 e.maxイン  
101 メタルボ  
102 メタルボ  
103 カラーレ  
111 ハイブリ  
112 ハイブリ  
1 131 一般Fck  
2 201 硬質レジ  
301 保険Fck  
302 3/4・4/5冠  
4 303 アンレー  
5 304 インレー  
6 305 インレー  
7 331 前歯コア

### 3, 歯科技工所ベースアップ支援料 請求書の作成方法

通常の納品技工物の請求書データを作成すると自動でベースアップ支援料の請求書も作成されます。請求書印刷画面の右の「ベースアップ支援料請求書」ボタンを押して印刷してください。印刷時にボタン下で「対象/支援料」を選択するとベースアップ支援料請求対象の技工製品が上段に表示されてベースアップ支援料も表示されます。「支援料」を選択すると技工製品で入力したベースアップ支援料のみ表示されます。納品技工物の請求書で歯式の入った明細には確認のためのベースアップ支援料も金額欄が「別請求」の状態が表示されます。

また請求書印刷画面の上部の「お知らせ印刷」ボタンを押すと、通常の納品技工物の請求書とベースアップ支援料請求書の金額と両者の合計金額が表示された帳票を印刷できます。合計金額をお知らせするために必要な場合は印刷してください。

納品技工物の請求書は外税方式、ベースアップ支援料請求書は内税方式となっております。適格請求書では外税と内税の商品を混在して1つの請求書内では発行出来ないため、このような仕様となっております。尚、月別請求一覧の請求額はBU支援料を足した金額となります。

自動作成されて数量計と請求額が表示されます。 合計金額のお知らせを印刷できます。

請求書印刷画面

請求書No 00002  印刷済み  BU支援料

ベースアップ支援料 数量計: 16 金額: 2,400

002 △△歯科医院 請求日 2026/6/30 月末締め

2026年6月分請求額 ¥36,630 支払予定日 締日範囲を変更 >>

税抜: 33,300 (消費税率10%) 税込: 36,630 値引き額 ※-(マイナスで記入)

前回請求額	前回入金額	調整額	繰越金額	(技工)	(材料)	消費税	今回納品額
				33,300		3,330	36,630

前回請求額〜繰越金額を消去 (保険) 33,300 (自費) (納品時値引)

5件	納品No	指示書No	納品日	患者名	技工	材料	消費税	納品合計
	000001		2026/06/10	山田太郎	6,800			6,800
	000002		2026/06/10	山下花子	6,500			6,500
	000003		2026/06/12	近藤次郎	10,000			10,000
	000004		2026/06/22	佐藤久子	5,000			5,000
	000007		2026/06/23	木村さとし	5,000			5,000

現在の請求書用紙設定 A5横カラー  控え印刷

区分表示:  納品Noを表示しない  保険自費の計を非表示

この請求書を印刷

プレビュー表示 控え

ベースアップ支援料請求書

対象支援料  支援料

< 見積り金属明細書印刷 >

A4タイプ B5タイプ

< 見積り金属集計書印刷 >

A4タイプ B5タイプ

請求時消費税率 10 %

ベースアップ支援料の請求書が印刷できます。

ベースアップ支援料 請求明細書

請求日 2026年6月30日

△△歯科医院 様 ファインテック技工所

ベースアップ支援料 数量計 16 金額計 2,400

No	指示書No	患者名	技工製品名	区分	単価	数量	支援料金額	納品日	セット日
000001		山田太郎	保険Fck	保	2,500	2		26/06/10	
000001		山田太郎	インレー複雑	保	1,800	1		26/06/10	
000001		山田太郎	ベースアップ支援料	保	150	3	450	26/06/10	
000002		山下花子	インレー単純	保	1,300	5		26/06/10	
000002		山下花子	ベースアップ支援料	保	150	5	750	26/06/10	
000003		近藤次郎	保険Fck	保	2,500	4		26/06/12	
000003		近藤次郎	ベースアップ支援料	保	150	4	600	26/06/12	
000004		佐藤久子	3/4 4/5冠	保	2,500	2		26/06/22	
000004		佐藤久子	ベースアップ支援料	保	150	2	300	26/06/22	
000007		木村さとし	保険Fck	保	2,500	2		26/06/23	
000007		木村さとし	ベースアップ支援料	保	150	2	300	26/06/23	

請求書印刷 (A4縦) プレビュー 戻る

ベースアップ支援料 数量計 16 16

金額計 2,400 2,400 更新

左が請求書に転記された集計値で、右が現在の受注入力の集計値です。更新ボタンで更新できます。

※請求入金で入金額の入力は納品技工物の請求書とベースアップ支援料請求書の金額の合計金額を入力してください。繰越金額は合計金額から入金額を引いた金額が表示されます。

支援料を含む前月請求額などがある場合の請求書印刷画面は以下のようになります。

※納品技工物の請求書データを削除した場合、支援料の請求書も同時に削除となります。

請求書印刷画面

請求書No 00007  印刷済み  BU支援料 ベースアップ支援料 数量計: 16 金額計: 2,400 お知らせ印刷

002 △△歯科医院 請求日 2026/7/31 月末締め 締日範囲を変更 >>

2026年7月分請求額 ¥37,730 支払予定日 値引き額 ※-(マイナス)で記入

税抜: 34,300 (消費税率10%) 税込: 37,730

前回ベースアップ支援料請求額: 2,400 前回請求額計: 39,030

前月請求額	前月御入金額	調整額	繰越金額	(技工)	(材料)	消費税	今回納品額
36,630	39,030		0	34,300		3,430	37,730

前月請求額～繰越金額の消去 (保険) 34,300 (自費) (納品時値引)

納品No	指示書No	納品日	患者名	技工	材料	消費税	納品合計
000013		2026/07/03	志村三郎	12,500			12,500
000014		2026/07/04	三浦順子	12,600			12,600
000015		2026/07/21	東海林史郎	9,200			9,200

入金入力には2つの請求書の合計値が表示されていますので、両者の合計値の金額を入金入力してください。

入金入力: 今月請求額(BU支含) 40,130 入金日 2026/8/28 入金額 40,130

クリックすると入力日の日付と調整額を引いた金額が自動入力されます。(入力後変更可能)

Advance LABO type C

ラボ納品管理 終了 今日 2026年5月21日

受注入力/修正 納品書印刷 請求書/入金 医院管理 技工料金 初期設定 集計その他 手順書関連

2026年7月分の請求書印刷 請求書データ作成画面へ ※左の年月の請求書データを

作成済み請求書/入金データ一覧 2026年7月分  繰越なし 請求額合計 40,130 入金額合計

印刷済	医院名	件数	請求日	繰越額	請求額(BU支)	入金日
<input type="checkbox"/>	002 △△歯科医院	1件	7/31	0	40,130	2026/8/28

月別請求一覧の請求額は2つの請求書の合計値が表示されます。

請求書

△△歯科医院 様

今回御請求額 ¥37,730

2026年7月分技工代金を御請求申し上げます。 税抜: 34,300 (消費税率10%) 税込

前月御請求額	前月御入金額	調整額	繰越額	(技工)	(材料)
36,630	39,030		0	34,300	

前回ベースアップ支援料請求額: 2,400 前回請求額計: 39,030 技工内訳 (件

納品物の請求書にも支援料請求額と合計値の前回請求額計が表示されます。

## 4, 歯科技工所ベースアップ支援料 集計方法/未入力検索

集計方法は現在受注入力で入力されているデータを集計したい場合はメニュー画面→「集計その他」の画面で下段右の「左条件の支援料集計リストへ」ボタンで各種条件での集計が印刷できます。支援料請求書と同様に対象/支援料を切り替えて印刷できます。

△△歯科医院      ベースアップ支援料 数量計 16      金額計 2,400

No	指示書 No	患者名	技工製品名	区分	単価	数量	支援料金額	納品日	セット日
000001		山田太郎	保険Fck	保	2,500	2		26/06/10	26/06/12
000001		山田太郎	インレー 複雑	保	1,800	1		26/06/10	26/06/12
000001		山田太郎	ベースアップ支援料	保	150	3	450	26/06/10	26/06/12
000002		山下花子	インレー 単純	保	1,300	5		26/06/10	26/06/13
000002		山下花子	ベースアップ支援料	保	150	5	750	26/06/10	26/06/13
000003		近藤次郎	保険Fck	保	2,500	4		26/06/12	26/06/13
000003		近藤次郎	ベースアップ支援料	保	150	4	600	26/06/12	26/06/13
000004		佐藤久子	3/4 4/5冠	保	2,500	2		26/06/22	26/06/25
000004		佐藤久子	ベースアップ支援料	保	150	2	300	26/06/22	26/06/25
000007		木村まど	保険Fck	保	2,500	2		26/06/23	26/07/01
000007		木村まど	ベースアップ支援料	保	150	2	300	26/06/23	26/07/01

受注入力で入力した  
担当技工士別でも  
印刷できます。

ベースアップ支援料の対象の技工物も一緒に表示するタイプ

△△歯科医院      ベースアップ支援料 数量計 16      金額計 2,400

No	指示書 No	患者名	技工製品名	区分	単価	数量	支援料金額	納品日	セット日
000002		山下花子	ベースアップ支援料	保	150	5	750	26/06/10	26/06/13
000003		近藤次郎	ベースアップ支援料	保	150	4	600	26/06/12	26/06/13
000004		佐藤久子	ベースアップ支援料	保	150	2	300	26/06/22	26/06/25
000007		木村まど	ベースアップ支援料	保	150	2	300	26/06/23	26/07/01

ベースアップ支援料のみを表示するタイプ

ファインテック技工所      数量計 38      金額計 5,700

単価	数量	支援料金額
2,500	2	
1,800	1	
150	3	450
1,300	5	
150	5	750
2,500	4	
150	4	600
2,500	2	
150	2	300

メッセージ  
納品日の年月別集計の場合は「納品日」ボタンを、セット日の年月別集計の場合は「セット日」ボタンを押してください。

キャンセル      セット日      **納品日**

「月別集計へ」  
を選択して

「納品日」を  
を選択すると

△△歯科医院      ベースアップ支援料 数量計 38      金額計 5,700

納品日	数量計	金額計
2026年06月	16	2,400
2026年07月	16	2,400
2026年08月	6	900

納品日基準の月別集計を印刷できます。「セット日」を選択するとセット日基準の月別集計が印刷できますが、受注入力でセット日を全て入力する必要があります。

またベースアップ支援料請求書のデータの集計も可能です。メニュー画面→「請求書/入金」→画面右上の「請求書リストへ」でリスト画面を表示した状態で上の「リスト検索」ボタンを押して各種条件で検索して集計表を印刷できます。

ベースアップ支援料請求書での数量計、金額計は共に請求書データ作成時に受注入力のデータを集計して転記したデータとなりますので、請求書データ作成後はその作成した請求書データの範囲の受入力データを変更、削除しないようご注意ください。

必要な条件を入力して検索実行ボタンを押してください。

受注入力で入力しているデータの検索画面でベースアップ支援料対象の技工製品を入力していて、ベースアップ支援料を未入力のデータを画面右下のボタンで検索できます。

メニュー画面→  
「受注入力」→  
「受注詳細検索へ」  
の画面右下のボタンで  
未入力のデータを  
検索できます。

数量未入力の検索ではないので、数量が未決定の場合は項目自体を未入力にしてください。